

JOCオリンピック教室

「JOC オリンピック教室」を実施します

公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）がオリンピック・ムーブメント推進事業の一つとして、教育機関等に協力をいただき実施している JOC オリンピック教室を能登町にて実施いたします。

JOC オリンピック教室とは、オリンピック出場選手（オリンピック）が教師役となり、オリンピック自身の経験を通して「オリビズム」や「オリンピックの価値」等を伝えると同時に、その価値がオリンピックだけのものではなく、多くの人々が共有し日常生活にも活かせることを授業（運動+座学）を通して学習してもらうことを目的に実施しています。

【概 要】

- 期 日： 令和8年10月16日（金）
- 場 所： 能登町立能都中学校（鳳珠郡能登町字藤波14字35番地）
- 名 称： JOC オリンピック教室
- 主 催： 公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
- 後 援： スポーツ庁
- 協 力： 公益財団法人JKA、石川県、能登町、能登町教育委員会
- 対 象： 中学校2年生（1クラス 計39名）
- 時 間： 1クラス毎に連続2コマ（運動50分+座学50分）の授業
3時限目 （10：40～11：30） 2年1組 運動@体育館 佐藤 希望 先生
4時限目 （11：40～12：30） 2年1組 座学@教室 佐藤 希望 先生

9. オリンピアンプロフィール：別紙参照

佐藤 希望 先生（フェンシング）：ロンドン2012大会、リオデジャネイロ2016大会、東京2020大会 出場

10. 取材について：

- ・運動の時間は、授業に支障のない範囲であればステージ側以外の3方向の壁際から自由に取材・撮影していただいて構いません。但しオリンピックと生徒の間を移動することはご遠慮ください。
- ・座学の時間は、生徒及びオリンピックが授業に集中できる環境を保つため、動画撮影場所は教室後方出入口付近とし、動画撮影時間は授業冒頭（10分程度、その後、機材を廊下へ移動）のみとします。写真撮影についてはその後も教室後方から自由に取材・撮影していただいて構いません。動画及び写真撮影共に、廊下や教室内を移動しての撮影はご遠慮ください。
- ・スタッフは指定の場所以外で撮影を行う場合がありますので、予めご了承ください。
- ・通常授業時と同様の環境を保つため、運動・座学共にフラッシュを使用しての撮影はご遠慮ください。
- ・授業中にオリンピックが使用する映像や写真、スライド等はオリンピック個人の資料となるため、撮影はご遠慮ください。
- ・取材を希望する場合は、取材時間等をご連絡ください。
- ・本事業は、換気や用具等の取扱いについて、感染症等拡大防止対策を一部講じて実施いたします。

11. お問い合わせ（実施について）：石川県スポーツ振興課（担当：吉田）

当日取材を希望される社は、10月14日（水）までに「社名」「氏名」「連絡先」をメールにて送信ください。スポーツ振興課（i-sports@pref.ishikawa.lg.jp）

お問い合わせ（JOC 事業について）：公益財団法人日本オリンピック委員会 事業・マーケティング部

TEL 03-6910-5953



オリンピック先生



さとう のぞみ
佐藤 希望 先生
【フェンシング】



- 生年月日 1986年7月3日
- 出身地 福井県越前市
- 出身校 武生第三中学校 – 武生商業高等学校(現：武生商工高等学校) – 日本体育大学

プロフィール

高校1年生からフェンシング競技を始める。高校3年時、インターハイでエペ個人種目で優勝。大学3年時、全日本選手権同種目で優勝する。2010年に行われたアジア競技大会に於いてエペ団体で優勝、個人では2位の成績を収める。ロンドン2012大会、リオデジャネイロ2016大会、2021年に開催された東京2020大会への3大会連続出場を果たす。全日本選手権では、2007年から2024年までに9回の優勝を誇り、女子フェンシング界をけん引する。現在も現役選手として活動しながら、母校の教員として教壇に立ち、フェンシング部の顧問も務める。また、地域ジュニアクラブで子供たちを指導する等、後進の育成と競技の普及に尽力している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2012年	ロンドン2012大会	エペ個人	出場
2016年	リオデジャネイロ2016大会	エペ個人	出場
2021年	東京2020大会	エペ個人	出場

<国際大会>

2010年	アジア競技大会	エペ団体	優勝
		エペ個人	2位

<国内大会>

2007年～2024年	全日本フェンシング選手権大会	エペ個人	優勝 9回
-------------	----------------	------	-------

フェンシング

2人の選手が向かい合い、片手に持った剣で互いの有効面を攻防する競技で、フルーレ、エペ、サーブルの3種目があります。使用する剣の形状や、得点となる有効面、優先権の有無等が種目ごとに異なっており、ピストと呼ばれる伝導性パネルの上で行われます。試合は、男子・女子それぞれ個人戦と団体戦が実施されます。

